

平成26年度 第24回 数理分子生命理学セミナー

日時：平成26年12月10日(水) 14:35～

場所：理学部 E211 講義室

講師：渡邊 俊介 先生(本専攻 分子形質発現学 特任助教)

演題：過酷環境を生き抜くための植物の戦略

～核酸塩基代謝を利用したストレス適応機構～

要旨： 地に根を張るため移動することが出来ない植物は、環境変動に適応するために独自の応答機構を持っています。その一つに植物の代謝が挙げられます。動物に比べて遙かに複雑な代謝経路を持つ植物は、多様な代謝中間体を生産し、これを利用することで過酷環境への適応を果たしていると考えられています。しかし、生理学的意義が曖昧な代謝も未だ数多くあります。そこで私たちは、「代謝生理機能」に焦点を絞り、植物のストレス適応戦略の解明を試みています。本講演では、これまで只の二次代謝と考えられてきた核酸塩基(DNA や RNA の構成成分)の分解代謝が、植物が劣悪環境を突破するためにどのような役割を果たしているのか、最新の研究成果とともに紹介したいと思います。